

飛躍

HI YAKU

第 445 号

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL



東海大学付属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日／2024年11月1日

●発行者／東海大学付属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

若き日に汝の体躯を養え

若き日に汝の智能を磨け

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

Cultivate your thoughts in your early days

Nurture your body in your early days

Develop your intellect in your early days

TOP*NEWS

第60回 建学祭「Harmony」開催 来場者 初日2,316人 2日目3,371人 合計5,687人 中等部吹奏楽部 東日本学校吹奏楽大会 銀賞受賞! 高校吹奏楽部 全日本吹奏楽コンクール 金賞受賞!



建学祭を振り返って

建学祭実行委員長 3年9組 山田 圭恭

今年度の建学祭はいかがだったでしょうか。今年は、コロナ流行前とほぼ同じ大きな規制のない建学祭を開催することができました。どの展示も過去のものよりも確実にレベルが上がっていると感じ、60回目にふさわしい素晴らしい建学祭になったと思います。また、どの団体も準備期間からしっかりとルールを守り、4日間大きなトラブルがなく開催することができました。全校生徒の皆さん、そして担任の先生や各団体顧問の先生、建学祭実行委員全体制に対しこの場をお借りしてお礼申し上げます。中等部生や高校1・2年生は今年学んだことを来年に生かしてください。本当にありがとうございました。



思いを絵にのせて

ポスター・パンフレット表紙デザイン 1年4組 青木 美樹

今年度のテーマである「Harmony」が発表された後、私が思う調和の意味をうまくまとめることができず、苦戦する場面もありました。しかし、その中で私が思う調和とは何かを考えた時、何気ない日常のつながりだと思いました。そのことを意識しつつ、学校生活の絵や温かみのある色を交えながら作品を描きました。

作品を通して、来てくださった方々の目にとまり、優しい気持ちになれるように頑張りました。今回、建学祭のポスターーやパンフレットの表紙に携われたことをとても光栄に思います。

建学祭を通して

宣伝・設営部門長 3年8組 堀田 健晴

今年度は「Harmony」というテーマに沿って門づくりを行いました。昨年とはメンバーも変わり、わからないことがたくさんある中でしたが、準備から片付けまで、一つ一つのことに一生懸命に取り組み、素敵な門を完成させたと思います。また、委員会のメンバーをはじめ、先生方や保護者の方々にもたくさんのご協力をいただきました。本当にありがとうございました。私たちが作り上げた門が、今年度の建学祭に少しでも彩りを添えられたのなら幸いです。



第60回 建学祭開催!

テーマ Harmony スローガン 韶力
(ハーモニー) (きょうりょく)

2024年度 第19回 知財グランプリ審査結果

「知財グランプリ」とは、クラス出展団体(展示部門のみ)のうち最も創造性と主体性を発揮した団体を表彰するものです。企画内容や取り組み(接客態度)、教室の装飾などを保護者・生徒・教員の代表者が総合的に審査します。グランプリには賞状とトロフィーが、準グランプリと最優秀ポスター(模擬店部門での出展も含む)の作者には賞状が授与されます。今年度は2年9組がグランプリと最優秀ポスターをW受賞しました。



★グランプリ 2年9組 「入浴剤づくり」

毎年どこかしらのクラスが出展している定番企画・バスボム制作ですが、クラスの生徒たちが来場者に対して懇切丁寧に応対していた様子が印象的でした。机がコの字に配置されていたため、制服姿のままで誰がスタッフなのかわかりやすかっただけでなく、客とスタッフの動線が完全に分離されていた点なども高く評価されました。また、作品の乾燥時間をうまく処理する工夫が見事でした。

★準グランプリ

1年1組 「アメリカンキーホルダー in 1-1」

学校のリサイクルボックスから回収してきたペットボトルのキャップを細かく切って提供し、お客さんに成形してもらうという内容の取り組みで、今年度のものづくり系出展団体で最もサステナブル(持続可能性が高い)でした。ジュークボックスを展示するなど、古き良き時代のアメリカをモチーフにした装飾も魅力的でした。



★準グランプリ

2年10組 「ランタン工房 -彩-」

紙コップをランタンに見立てたアイデアが秀逸です。リラックスさせる効果があると言われている炎の揺らぎを再現したランプを採用することで、心地良い空間を演出することに成功していました。ステンドグラス調のポスターも好評でした。



★最優秀ポスター

2年9組 「入浴剤づくり」 作者：新井 さとみ

ビビッドな色合いが目を引くカラフルなポスターです。アヒルのキャラクターが入浴の楽しさを訴えかけてきます。また、教室の内外装ともコンセプトが共有されていて、トータルプロデュースとして優れているというコメントが審査員から寄せられました。



〈建学祭企画〉スピーチコンテスト・ディベート大会

本校では、2001年度より建学祭において日々の学習成果を披露するスピーチコンテスト・ディベート大会を開催しています。代表者がステージ上で堂々とした発表をすることができました。

第24回 英語スピーチコンテスト(高1)

優勝	5組 忍足かれん
準優勝	4組 西村 幸大
3位	10組 黒渕詩保子

5組 忍足かれん

私は10月12日の建学祭で行われた英語スピーチコンテストに参加させていただきました。結果は1位という身に余る評価をいただきました。発表中に審査員の先生方が笑顔で私のスピーチを聞いてくださいだったので、緊張が和らぎ、楽しみながら話すことができました。2日目も発表の機会を設けていただき、改めて英語の楽しさを学べた素晴らしい経験となりました。拙い英語であったとは思いますが、聞いてくださった皆さん、ありがとうございました。



左から 西村君、忍足さん、黒渕さん

第23回 日本語ディベート大会(高2)

【論題】

英語の授業より、お金の授業の方が、将来役に立つ。是か非か。

肯定側	否定側
1組 蒲谷 斗真	立論
5組 石川 慶汰	立論
3組 井内 りさ	質疑
8組 林 留瑠	第一反駁
10組 藤崎 司	第二反駁
2組 武井 恵樹	
6組 白井 康太郎	
7組 岩橋 巧真	
4組 谷山 紗夏	
9組 津田 海琉	

優勝：肯定側

3組 井内 りさ

今回のディベートでは、学年全員の前に立って話をして勝敗が決まるということが新鮮で楽しかったです。私は、このディベートから主に2つのことを学ぶことができました。1目はこうした行事に取り組む姿勢です。考えたことのない論題について調べて疑問を持ったり、相手の立場に立った予想を立てたりするということは、とても貴重な経験になったとともに、1度も話したことのなかった学年の仲間と作業をするのがとても楽しかったです。2つ目は人に伝える力です。調べたことを相手にわかりやすく伝えるにはどのようにしたらよいか、聞いている人が面白いと思えるような興味を引き話し方にはどのようなものか、自分なりに考えるきっかけになりました。他にもディベート中に相手を讀める両チームの姿や、聞いてくださった方々の姿に感動し、自分も意識的に相手を尊重できる人になりたいと思いました。



後列(否定側)左から 白井君、武井君、谷山さん、岩橋君、津田君
前列(肯定側)左から 蒲谷君、石川君、井内さん、林さん、藤崎君

第22回 英語ディベート大会(高3)

【TOPIC】

All classmates should go to the same place for their school trip.

肯定側 the Affirmative side	否定側 the Negative side
1組 増田 彩希	立論①
4組 西部 英美	立論②
2組 里見 嘉紀	反駁①
3組 大内 花音	反駁②
5組 佐藤 由優	最終弁論
7組 齋藤 莉奈	
8組 鈴木 一司	
10組 吉岡 智也	
9組 登佐はづき	
6組 謝 鍼櫻	

優勝：否定側

9組 登佐はづき

今回の英語ディベートに参加するにあたって不安がありました。日本語で伝えることは違い、抑揚をつけるなど聞き取りやすくするための工夫が必要でした。しかし、練習を重ね、大人数の前で自分の英語の発表をすることで、今後の自分の大きな自信につながりました。私は、将来海外で働くような職業に就きたいと考えています。この経験を活かして今後の英語力向上に努めたいです。



後列(肯定側)左から 佐藤さん、大内さん、里見君、西部さん、増田さん
前列(否定側)左から 齋藤さん、鈴木君、吉岡君、登佐さん、謝君

2024年度学校運営方針

今回は、実践目標の中から、英語教育についてご紹介いたします。

実践目標

実践的な英語を身につけ、国際社会に適応できるよう、そのための英語教育の推進を図る

- ① GTECに対応したEFSE指導方法の構築
- ② 語彙力を高めさせる
- ③ 多読を推進する
- ④ GTEC・英検・TOEIC®・TOEFL®等、各種資格の取得を勧め、指導する
(東海大学初等中等教育課で立ち上げた「英語力アップのための3つの宣言」実現のために、本校では初等中等教育機関の目標値をクリアする。また、本校に適した目標値を設定し直す)
※GTEC4技能スコアは、東海大学付属推薦制度の選考基準の1つに含まれています。
- ⑤ 英語によるディベート・プレゼンテーションを指導する
- ⑥ 海外の学校との交流を通して生きた英語力を身につけさせる

本校では、中等部1年生から高校3年生まですべてのクラスで外国人講師による英会話の授業(クラスを2分割して少人数で実施)が行われており、アクティビティーを多く取り入れた内容で、知識の定着と英語を使った自己表現力・コミュニケーション能力の向上を目指しています。

英語力の実践の場として、中等部では、Tokyo Sightseeing Tour(1年生)、English Summer Camp(2年生)、海外英語研修旅行(3年生)、高校では、英語スピーチコンテスト(1年生)、海外研修旅行(2年生選択希望者)、英語ディベートコンテスト(3年生)などを実施しています。また、高校3年生の希望者を対象として、ハワイ中期留学(約60日)、カナダ中期留学(約70日)のプログラムも実施しています。

SSHクラスでは、すべての生徒が自分が取り組んだ研究について、英語でまとめ、発表しています。毎年10月のSSH成果報告会の時にタイのパヤオ大学附属高等学校、マハーサーラカーム大学附属高等学校を招いて英語による口頭発表、ポスター発表を行っています。また、毎年タイで開催されるタイ教育省主催の国際発表会にSSHクラスの生徒が参加し、研究発表や交流を行っています。



English Summer Camp(中2)



海外英語研修旅行(中3)



SCiUS FORUM(タイ)

9月から着任された先生方のご紹介

大塚 紀明 先生【地歴公民、社会】

初めまして、9月からお世話になっております、地歴公民科の大塚紀明です。担当科目は公民と歴史です。出身は札幌駅前です。赤穂浪士が好きで泉岳寺に近く感動しています。高校野球観戦が大好きなので、高輪台が甲子園に行けるよう応援しています。授業も、たくさんの経験を生かして、楽しく学び合える内容にしたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

田中 悠人 先生【地歴公民、社会】

初めまして、9月からお世話になっております、地歴公民科の田中悠人です。まだこの学校に着任して間もないのですが、すごく緊張しています。たくさん話しかけてくれると嬉しいです。そして、ラーメンが好きなので、おすすめのラーメン屋さんを教えてください! 約半年間よろしくお願いします。

SSH活動報告

9月15日に東京都立科学技術高校で行われた「四葉祭」でのSSH交流会に3年生2名が、9月30日に本校で行われた「JPO/IPR研修(特許庁が提供する途上国向け知的財産研修)」に1年生全員が参加しました。それぞれの活動に参加した生徒の感想を紹介します。

四葉祭での気付き

3年10組 浅生 蓮

東京都立科学技術高校での課題研究発表では、さまざまな視点からの研究の見方を学ぶことができました。化学・物理・生物・環境などさまざまな研究発表だけでなく、地域の特色や問題点に沿った研究があり、とても参考になりました。普段東京で生活しているだけでは気が付かない環境問題の解決に関する研究もあり、自分の社会に対する視野が広がったと思います。さらに、他校の先生や生徒、来校者からの質疑や講評を受けて、自分一人で実験しているだけでは気付かなかった問題点や課題を見発でき、改善点を見つけることができました。今回学んだことを残りの課題研究に生かしていきたいです。



ポスター発表の様子

フィードバックの大切さ

3年10組 加藤 将翔

東京都立科学技術高校「四葉祭」のSSH発表会を通して、学ぶべきことがたくさんありました。発表の仕方から研究の内容まで興味深いものが多く、今後の私を成長させるものばかりでした。3年生になってからの発表は初めての機会で、他校を訪れての発表も久しぶりだったので、とても印象に残りました。以前の発表では、自分がいたいたフィードバックが少なかったのですが、今回は他校の先生や大学教授の方が一人ひとり丁寧にアドバイスをしてくれたので、私自身の成長を感じられました。今回たくさんのアドバイスや質問をいたいたため、今後の研究と発表に活かし、内容を改善していきたいです。大変貴重な経験をさせていただき、本当にありがとうございました。

意思疎通の難しさ

1年10組 越前 亘

9月30日にクラシ工株式会社からの提供で「ねりキャンワールド」を用いた授業を受けました。自分の創作物を言葉で説明し、相手にも同じ形の作品を作ってもらうという挑戦を通じて、多くのことを学びました。まず、アイディアは他のアイディアの組み合わせであること、独創的な作品もさまざまな要素が結びついて生まれることに気付かされました。また、言葉で説明する難しさを痛感し、伝えたいことを何か別の例えで説明することが効果的だと学ぶとともに、具体的な例を用いると相手に理解してもらいやすくなることを体感しました。この授業を通じて、意思疎通の大切さと創造力の豊かさを再認識しました。この経験を活かして自分のアイディアを大切に育てていきたいと思います。



知的財産権について復習

言葉だけを使ってのコミュニケーション

ソフトキャンディを使ったキャラクター作り

部・同好会活動報告

サッカー部
安田 礼君

第78回国民スポーツ大会
東京都代表チームに選出!



写真提供:グキサカ

初の選抜活動を終えて

2年6組 安田 礼

今回の国スポメンバーに選んでもらい、東京都を代表して全国の舞台に立てたことは自分にとってとても貴重な経験になりました。結果は準々決勝で敗退となってしまったけれど、自分の通用するところ、課題点を改めて再確認することができ、他県の国スポ選手たちとの試合や仲間と練習をする中で、とても多くのことを吸収することができました。国スポで吸収して得たものを今度は高輪台サッカー部で共有し、個人、チームの成長につなげていきたいです。国スポが納得いく結果で終われなかつた分、リーグ戦や選手権で満足いくような結果が出せるように全力で頑張りたいです。

中等部
だより

~写生大会~

in 葛西臨海公園

初めての写生大会

1A 斎藤 希紀

9月に写生大会がありました。晴れ渡る青空の下、場所は葛西臨海公園で行われました。それぞれ気に入ったものを描きました。観覧車、水辺の風景、緑豊かな木々にあふれていてどこを描こうか迷いましたが、私は木の下の日陰で水辺を描くことにしました。周りの友達と楽しく会話を弾む中で描くことができ、さらに自然の美しさを再発見することができました。時間が経つのも忘れ、夢中になって絵を描くことができました。

また、友達と一緒に過ごした時間や自然を観察する楽しさが何よりの思い出になり、この写生大会を通じて、絵を描く楽しさだけではなく、自然の美しさや友達と過ごすかけがえのない時間に気付くことの大切さを学びました。今から来年の写生大会が楽しみです。

写生大会で得たもの

1B 宮駿

僕は写生大会をとても楽しみにしていました。例えば、オリエンテーション合宿や貨幣博物館などの校外学習はもちろん好きです。しかし、この行事は僕にとって、特別なものでした。なぜならば、絵を描くことが好きということ、きれいで落ち着くことができる場所に行き、友達と一緒に楽しい時間を過ごせるからです。

振り返ると、当日はとても楽しみな気持ちで電車に乗ったのを鮮明に覚えています。電車を降りた時の風がいつもより心地良く感じました。仲の良い友達と一緒に海辺に座って描くことにしました。潮のにおいもいい香りで、「自然」というものを感じました。

描く上で気付けたことは「物を立体的に描く」ということと、「色の濃さ、薄さ」です。とても集中していたためか、時間が経つのが早いという間で、いつの間にか絵画に没頭していました。中等部生活に、また最高の思い出が増えました。

物の立体感

3A 福元 伶奈

私は写生大会を通して、物の立体感などを表現する技法を学びました。写生大会で描く場所は自然が多く、木を描くことで空との色合いがきれいになると考えたのですが、そこで木をどう立体的に見せるかを悩んだところ、木を壊す視点で見ていく円柱と置き換えて考えました。壊すの円柱の側面に沿って線を入れていき、手前や奥に向かっている木の枝はその向きになっている円柱を浮かべることで、木の立体感などがたくさんの中に入っているように感じる絵を描くことができました。

このことから、今まででは壊す構図や俯瞰構図は全体の構図に使うものだと考えていましたが、一つ一つのものに対して使うことで、物の立体感がよく表せるということを、今回の写生大会で学ぶことができました。3年間ここで写生大会をやってきて、とても勉強になりました。

前期期末試験明けの9月13日、中等部生の写生大会が葛西臨海公園で行われました。まだ暑さの残る日ではありました、試験明けの清々しさと海風の心地良さを感じながら、美術で学習した技法を駆使して、各自思い思いの絵を描き、思い出がまた1つ増えました。

たくさんの経験

2A 土屋 文明

写生大会では、海や川なども見えるきれいな風景の中で絵を描くことができ、絵を描く力が上がった気がしました。また、仲の良い友達と集まって絵を描いたり、「きれいだね」と感性を共有できたり、普段の美術の授業ではできない経験ができ面白かったです。そのほかにも、絵を描いている人たちをスケッチしたり、他学年と交流できたりと、いいことばかりの1日になりました。さらに、外で描くことでしか思いつかないようなことも思いついて、たくさんのアイデアの入ったスケッチができました。

反省を生かして

2B 後藤 梨乃

今回の写生大会では、時間配分を考えて絵を描くことができました。昨年の、時間が長くて絵を描き終えることができなかったという反省点を生かすことができました。最初に先生の話をよく聞き、制限時間や、集合時間を把握して、どのくらいの時間を使って絵を描くことができるのかを考えました。また、色を何個か重ねたり、場所によってどのような光が当たるかを考えたり、川を描くときは川の流れが出来るように、1つの方向のみに色鉛筆を動かしました。そのおかげもあり、前回よりもクオリティーの高い作品を作ることができました。

秋来ぬと目にはさやかに見えねども

3B 岡 遼太朗

今回の写生大会で、私は海側の松林ではなく陸側の松林で海浜の絵を描きました。まだ暑さが残る日でした。しかし風は涼しく心地良さを感じました。

『古今和歌集』の第169番に「秋来ぬと目にはさやかに見えねども風の音にぞおどろかれぬる」という歌があります。意味は「秋が来たということは、目に見える形でははっきりとはわからないが、風の音で「秋が来たのか」と気付く。」というような意味になります。暑さが残るが、涼しい風が吹いている。秋はもうすぐそこだ、という感じです。作者は藤原敏行朝臣で、大宰少式を務めた人物です。

海浜公園の風情ある景色は情緒の極みでした。また自然を久しぶりにしみじみと見ることができます。レジャーとして引く際、あることに気付きました。それは、ハトのフンが落ちているところは日陰で、かつ木の幹と葉先の中間地点だということです。ハトも暑さをしのぐために木陰に入っているのだということに気付きました。これからもこの観察眼を日々の生活に活かしていくと思いました。

6

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL HIYAKU

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL HIYAKU 7

中等部だより 第73回はたらく消防の写生会表彰

美術の授業にて、東京消防庁主催の「はたらく消防の写生会」へ参加しました。このコンクールは、消防隊員や消防車両の写生画、火災予防や地震対策などに関するポスターを作成することにより、消防の仕事への関心を高め、防火防災意識の育成・向上を図るという目的で行われています。

中等部1年生は写生画の部、中等部2年生はポスターの部に応募し、12名が受賞しました。

写生画の部



後列左から 荒金君、磯部君、三木君、小沢さん
前列左から 清田さん、加島さん

優秀賞

A組 三木 純大 B組 磯部 潤

入選

A組 小沢 奈映 B組 加島 愛
A組 荒金 純輝 B組 清田 瑞日

★写生画の部 優秀賞(消防総監賞)★



三木純大君の作品

ポスターの部



後列左から 寺田さん、赤松さん、田中さん、小山さん
前列左から 山守さん、前田さん

優秀賞

A組 田中 穂夏 B組 前田 心優

入選

A組 小山 はな B組 赤松 薫
A組 山守うらら B組 寺田 梨沙

★ポスターの部 優秀賞(消防総監賞)★



磯部潤君の作品



田中穂夏さんの作品



前田心優さんの作品

学年だより 高1

前期を振り返って

高校1年生は入学して半年が過ぎました。生徒たちは学習に、部活動に、学校行事などにと、高校生活でいろいろなことを経験してきました。前期を振り返ると同時に、後期に向けての展望も書かれています。生徒たちの今の気持ちをご覧ください。

1組 星野 翔大

前期は学習と部活動の両立を実践し、成長を感じることができました。学業では、特に社会に力を入れ、良い成績をとることができました。学業以外では、サッカーチームに所属し、リーグ戦優勝と全国大会ベスト16を経験しました。時間管理を意識し、学業と部活動の両立を図ることで、自己成長を実感しました。また、スポーツ大会や大学見学などの行事でクラスのみんなと協力することで、仲を深めることができました。協調性の部分でも成長を感じることができます。自分に自信がつきました。これらの経験を通じて、今後も学習と部活動の両立を追求し、さらなる成長を目指していきたいと思います。

4組 望月 奏慈

私は前期を振り返ってみて、成績を見ても、始まりとしては良いスタートが切れているのではないかと思います。しかし、中学校生活など、今までを振り返ると、スタートが良くてそれを継続できていないことが自分の中に課題となっています。そこで、後期では、油断することなく、より良い成績を残すという気持ちで頑張りたいと思います。また、部活動でも成長していくよう、文武両道を目指して頑張っていきたいです。

8組 薄井 璃子

前期の活動を通して私が一番頑張ったことは、女子バスケットボール部の活動です。入学当初は朝早く起きて朝練に行ったり、放課後の練習では走るメニューが多くなりして、ついていくのが精いっぱいでした。でも夏休みに入つてすぐの合宿で、3日間ランメニューをやきつい練習ばかりで、やめたくなるくらいきつかったけれど、その合宿を乗り越えてからは、最初よりも成長することができたと思います。だから、後期では前期よりもレベルアップして、もっと試合に出られるように1日1日の練習を大切にして頑張りたいです。

10組 大森 蒼右

私は前期にさまざまなことを経験しました。その中で一番印象に残ったことは、科学体験学習で行った施設での経験と科学プレゼンです。私は、科学体験学習では2日間にわたってさまざまな場所に行くことができました。特に那珂フュージョン科学技術研究所での体験では、普段は見ることの難しい核融合発電の研究が行われている様子を見ることができました。そして、科学プレゼンで行ったプレゼンでは、今後もプレゼンなどで役に立つことを学べました。後期でもこれまでに学んだことを活かし、前期ではうまくいっていなかった勉強と部活動の両立を目指して頑張ります。



初めての行事、スポーツ大会!



湘南キャンパスで集合写真



みんなでお弁当



スポーツの秋!!



那珂フュージョン科学技術研究所にて



東海大学で授業体験!

学年だより 高2

OPEN CAMPUS

オープンキャンパス

9月14日に高校2年生は東海大学湘南キャンパスのオープンキャンパスに行ってきました。
その感想を述べてもらいました。



1組 北川 琉名

私はオープンキャンパスに参加して、これまで以上に自分の将来と向き合い、たくさんの選択肢を見据えることができました。私はこのオープンキャンパスで、行きたい学部が変わりました。学部の雰囲気やパンフレットに載っていないことも踏まえて考えることができたからです。また、初めに聞いた東海大学の説明では、海外との交流やキャンパス間留学制度など、東海大学ならではの情報を得ることができ、大学生活をより深く想定することができました。

3組 田中 瑛一朗

オープンキャンパスで、より大学のことを知ることができました。特に印象的だった学科は、文学部の歴史学科日本史専攻です。先生や現役大学生のお話を聞いてすごく興味を持ち、通つたら楽しそうだと思いました。また、その学科には歴史研究会というサークルがあり、旅をしながら楽しく歴史を学ぶとのことで、すごく魅力的で良いと思いました。今回のオープンキャンパスは進路選択の参考になり、自分にとってものすごく大事な一日となりました。

5組 友井 映奈

今回のオープンキャンパスで自分の将来について深く考えることができました。大学生から実際に学んでいることや普段の大学生活のお話を聞いたり、教授からパンフレットに書いてある情報以外のことを聞けたことによって、自分は具体的に大学で何を学びたいのか、またどのような大学生活を送りたいのかを以前よりもはっきりとイメージすることができました。また学部の情報をより詳しく聞けたことによって、もともと希望していた学部よりもかの学部の方が、より自分が学びたいことについて深く学べることに気付きました。このオープンキャンパスで得た情報をもとに、自分の将来設計をより具体的なものにしようと思います。

7組 下藤 大璃

今回の大学見学は、将来どこの中でも行きたいかを決めるのに大きく役立ちました。大学のホームページでは授業の様子や進度まではわからぬのですが、オープンキャンパスを行ったことにより、全部はわかることができなくとも、少し学部の雰囲気を知ることができ、自分がどのような大学生活を送るのか少しイメージすることができて良かったです。今回のオープンキャンパスで得た情報をうまく活用し、学部・学科を決めていきたいと思います。

9組 藤田 耀斗

私はオープンキャンパスに参加して、将来の進路を考える上でさまざまなことを学ぶことができました。まず大学の雰囲気を感じられ、各学部のカリキュラムや研究内容、学生生活などの詳しい説明を聞けたことが印象に残りました。また、教授の話を聞いて将来の目標を具体的にすることができました。実際に大学生の話を聞いて、大学生のリアルな情報を得られたのは自分の中で大きな収穫でした。この経験を活かして、今後の進路決定につなげていきたいと思いました。



大学ならではの2号館大ホールにて



湘南キャンパスの広さを実感



多くの情報を得られました

学年だより 高3

「総合的な探究の時間」のポスターセッション

9月30日、本校アリーナにて「総合的な探究の時間」のポスターセッションが行われました。各班が2年間続けてきた研究の成果を堂々と発表することができました。生徒たちの感想をぜひご覧ください。

1組 鈴木 乃彩

私たちの班は、勉強効率について探究しました。2年間の活動を通して課題解決のためにさまざまな方法を取り、データを集め、結果を導き出せました。最初はどのような方法を取れば良いのかわからずに戸惑いましたが、協力をし、充実した探究活動の時間を過ごすことができました。この経験を今後の活動にも活かしていきたいです。

2組 前田 瞳弥

今回の探究の発表では、明確な答えのない課題に対して、質問することやその問い合わせることで、より考え方を深めることができました。また、他者からの意見や質問をたくさん聞くことで、新たな気づきや課題を見つけることができ、探究という学びを深めることができたと思います。発表を通して、感じたことを今後にも生かしていきたいと思います。

3組 斎藤 朔太郎

私たちの班は、「頭に血を昇らせると眠くならないのか」について探究した成果を発表しました。私は、どうしたら興味を持ってもらえる発表ができるかを心がけて取り組んできました。例えば、結果を表にしたり、イラストを使ったりしてわかりやすくしました。当日多くの人が発表に興味を持ってくれて、嬉しい言葉をかけてくれたので、とても達成感がありました。

4組 吉田 梨乃

私たちの班では、昨年探究した内容を発展させ、学習を進めできました。壮大で難しいテーマではなく、比較的追究しやすい内容だと思いましたが、調べるうちに着眼点が増えていき、最終的にとても濃い内容になりました。グループでの調べ学習や、ポスターセッションを行う機会はなかなかないので、非常に良い経験になりました。

5組 湯目 孝亮

私たちは今回の探究で「雨のときに歩くべきか走るべきかについて物理エンジンを用いて」をテーマに発表しました。物理エンジンで実験を行うことによって、現実で実験するよりも同じ条件下で実験することができ、より誤差が少ない実験ができました。しかしあと条件を細かくすると、より現実味を帯びた実験結果が得られると思いました。

6組 ニノ宮 那雪

探究発表会では、私たちが2年間を通して研究してきた内容を、お互いに発表し合える良い機会となることができました。私は、多くの人が聞いているという場面で緊張していましたが、聞く側もしっかりと真剣な態度で聞いていてとても嬉しく、その分多くのことを学ぶことができました。完璧な発表ができないという反省点を活かして、今後はさらなるスキルアップを目指していきたいです。

7組 植村 慶

私は探究活動を通じて、テーマを決めて探究する難しさを感じることができました。加えて、研究した内容を第三者に伝え、発表することの難しさを知ることができました。自分たちが研究し、まとめてきた以上に内容を丁寧に話さないと、聞いていた側には伝わりにくいうことがわかりました。探究活動を通じて見つかった課題点などを改善し、この先、活かしていきたいと思いました。

8組 難波 春香

みんなの発表を聞いて、各班の考え方尽くされた目新しい研究を見て、非常に興味深かったです。実際、斬新なデータやさまざまな疑問点もあり、ユーモアがあって楽しむことができました。また、自分にはないような発想や考察を見てることができて、生活に活用したり、応用できたりするのではないかと思いました。

9組 永田 和輝

私は探究の発表を通じて、さまざまなことを学ぶことができました。発表をするまでに同じグループの仲間と、どうすれば自分たちの意見が伝わるのかを話し合い、協力することの大切さを学ぶことができました。また、他のグループの発表を聞き、新しい考え方や視点を学ぶことができ、有意義な時間にすることができました。

10組 山内 敬大朗

探究の発表を終えて、今回の発表は約2年という間に長い時間準備をしました。その中で実験の内容やポスターを何度も確認していただいた先生方、私たちのために時間を作っていた企業の方、ここまで共に作業してくれた友達、すべてがあって素晴らしい発表になったと思います。そしてそれは私たちの発表だけではなく、皆さんの発表もそうであり、ポスターからはみんなの努力の様子が伝わってきました。



みんなで準備しました



聞く人も真剣なまなざしです



一生懸命発表しました



たくさん工夫して発表しました

お知らせ

ベストティーチャー・タイプA候補決まる

5月13日、9月2日に「生徒による授業評価アンケート」を実施しました。その結果、今年度のベストティーチャー・タイプA候補として9名の先生方が決まりました。保護者の皆様には、11月11日(月)の「一斉公開授業」の際に9名の先生方の授業をご覧いただき、「保護者による授業評価アンケート」への回答をお願いします。

【2024年度ベストティーチャー・タイプA候補一覧(教科順)】

	教員名	教科
中等部	渡邊 聰	数学科
	古田 奈穂	家庭科
	小松原洋行	英語科
高等学校	渋谷 功亮	理科
	川島 純一	保健体育科
	新井 達也	芸術科(音楽)
	小林 秀史	芸術科(音楽)
	辻本 麻紀	英語科
	八巻 嶺	英語科

※付記
以下の過去3年間にベストティーチャー・タイプAを受賞した者は、規定により選考の対象から外れています。

2021年度：宇津 浩・山口 恵美子
2022年度：山田 武範・吉澤 俊介
2023年度：石川 仁・今井 貴志

※授業実施時間割は、学級担任または学校までお問い合わせください。
なお、「一斉公開授業」の時間割は、前日にClassiにて配信いたします。

中・高ダンス部「定期公演2024」(入場無料)

日 時：2024年11月13日(水) Open 18:15／Start 18:45
 会 場：大田区民ホール・アリコ：大ホール



行事 予定

※予定が変更になる場合があります。

November | 月

- 1日(金) 東海大学建学82周年記念日
GTEC Junior受検日(中1)
- 2日(土) 高輪台高校創立80周年記念式典
朝礼・短縮授業 1限目カット
- 3日(日) **文化の日** 学校説明見学会④(高校)
- 4日(月) **振替休日**
- 5日(火) 月曜の授業 体育祭予行演習(中等部)
- 6日(水) 生徒自宅学習日
- 7日(木) **第16回中等部体育祭**
学園高大連携総合試験・基礎力判定テスト(高校)
外部実力試験(中等部)
- 8日(金) 付属推薦小論文試験・小論文コンテスト(高校)
学校説明見学会④(中等部)
- 10日(日) 学校説明見学会④(中等部)
- 11日(月) 一斉公開授業② HR茶道(9・10組)
- 12日(火) 校医相談日⑦
- 13日(水) ダンス部定期公演(大田区民ホール・アリコ:大ホール)
- 14日(木) **第16回中等部体育祭(予備日①)**
- 15日(金) **第16回中等部体育祭(予備日②:雨天時アリーナ)**
- 16日(土) 保護者会(中3)
- 18日(月) 作文コンテスト(中等部) HR茶道(10組)
- 19日(火) スポーツ大会(高3:アリーナ)
- 21日(木) **第56回剛健旅行開会式**
- 22日(金) **第56回剛健旅行**
- 23日(土) **勤労感謝の日**
- 24日(日) 学校説明見学会⑤(高校)
- 25日(月) 剛健旅行閉会式 生徒による授業評価アンケート③
- 27日(水) 専門医によるカウンセリング⑤
- 30日(土) 生徒自宅学習日

December | 月

- 1日(日) **付属推薦合格発表(高3)**
- 2日(月) 生徒自宅学習日
- 3日(火) **後期中間試験(中等部:~4日、高校:~6日)**
- 5日(木) スポーツ大会(AM)・キャリア教育(PM)(中等部)
- 6日(金) 校外活動(中等部)
- 7日(土) GTEC受検日②(高校)
東海大学湘南校舎見学研修会(保護者対象)
- 8日(日) 学校説明見学会⑥(中等部)
- 9日(月) 朝礼・短縮授業 特別講座開始(高3)
- 10日(火) 校医相談日⑧
- 11日(水) 専門医によるカウンセリング⑥
- 14日(土) **合唱祭(中等部)**
付属推薦入学試験合格者説明会(高3)
- 15日(日) 高校入試相談(生徒自宅学習日)
- 16日(月) 高校入試相談(生徒自宅学習日)
- 17日(火) 答案返却日
- 18日(水) 付属高校生のためのヨーロッパ研修旅行(希望者:~28日)
- 19日(木) **振替休日(12/15分)**
- 21日(土) 3時間授業
東海カルチャーセミナー(13:30~)
- 24日(火) 冬期休暇(~1月5日)前諸注意・大掃除(3・4限目)
- 25日(水) 冬期講習(~27日)

編集 後記

おとなだったら誰でも「学校あるある」の一つや二つは思いつくでしょう。私が挙げるとすれば、「クラス担任の信条は学級通信のタイトルに表れる」ですかね。たとえば「友愛」なら協調を大切にするタイプだろうし、「飛翔」だったら挑戦を尊ぶ教育理念の持ち主でしょう。では、「剛健」だと……? なんとなく努力と根性を重んじる(それでいて心根は優しい)先生の姿が思い浮かびます。さて、男子校時代から続く伝統行事「剛健旅行」がようやくすべての学年で復活します。逞しく成長して帰ってくるであろう生徒たちにどうぞ期待ください!(の)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ:<https://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>